

万葉歌人の 歌遊び「曲水の宴」を満喫

国府町 因幡万葉歴史館



4月10日(日)、因幡万葉歴史館で「曲水の宴」が開かれ、万葉衣装をまとった参加者が、優雅な感じの歌遊びを再現しました。宴では、色とりどりの万葉衣装に身を包んだ参加者が、庭園内を流れる小川でそれぞれ上の句を色紙に書いて杯に載せて流し、その下流で杯を受け取った人が、即興で下の句を作り、出来上がった歌を詠み上げました。

「視界さわやかすっきり作戦」で 交通安全を呼びかける

河原町 和奈見橋パーキング



4月7日(木)、国道53号の和奈見橋パーキングで、春の全国交通安全運動の広報検問が行われ「視界すっきりさわやか作戦」と題して通行する運転者にウインドーウォッシュャー液が配られました。今年4月から智頭警察署管轄となって初めての交通安全運動に参加した、河原町地域の交通安全指導員は、新たな気持ちで交通安全を呼びかけていました。

もちがせの人々に受け継がれている 流しびな行事

用瀬町 用瀬地域



4月11日(月)、用瀬の伝統行事「もちがせの流しびな」が行われました。ひな流し体験に用意したさん儀があつという間になくなるなど、まつり一色となったもちがせの町は、多くの観光客やカメラマンでにぎわいました。イベントが終わった後、河原で流しびなを流し手を合わす地元の人々の姿に、用瀬の人々の心に受け継がれている伝統文化の大切さを感じました。

大祭がない年も、 お祭り気分を味わおう

鹿野町 上町・立町地区



4月10日(日)、鹿野町上町、立町の有志による獅子舞イベントが行われました。これは、鹿野祭りの大祭りが隔年で行われているため、大祭りが休みの年でも、みんなで祭りの気分を味わい、地元を盛り上げようと、一昨年から行っています。笛と太鼓の音が鳴り響く中、獅子舞と猩々しょうじゅうが各家々の前で伝統の踊りを披露し、集まった地域住民や観光客から拍手が送られていました。